

眞の教育

(五)

眞の教育（五）
上記の方案中最も効果の多いのは第二案即ち耳語法である。此の方案に依る時は全児童が思考せずに居られない状態になるから、入學以來教師の間に對しては無關心の者等に對しては観面結果がある。随つて此修練の結果は一面思考の習慣養成（考へる）ことでも出来るから、德育上から見ても効果が多いと信する。初くせ）をつけて、又修身科等に於ては道徳的反省の機會を與へることも出来るから、德育上から見ても効果が多いと信する。初の中では誰方なく即ち余儀なくされた行動も、途には不知不識の中に思考の良習注意の統整力を見出しが出来ると思ふ。目を養ふことが出来ると思ふ。以下此方案で劣生を普通児に、普通児を優等児に進める事の出来たのは望外の獲物であつた。児童の舉手や口答は時には當にならない場合もあり、尙記述をさせることによっても第二の方案の様に真剣の態度にはならず、比較的大きな時間を使つて効果が少い様に考へらる。斯くて児童の學習態度が全力を傾注して遂行される様になれば、教育上の大成功と見て差支ないと信する。児童の中には質問其の物が己に非常に恥辱的なものと思つて居るもののが随分ある。それだから質問時には辛うじて優生の一、二が質問するに過ぎない。不知暗黒に住ふる程苦しむことはないものであるから、一日も早く此種児童の指導教済に努力したいものである。古い諺言に「問はは一時の恥、不問は一生の損」といふ事があるが、恥と云ふのも笑止の次第である。併し又恥と云ふ言葉には一面の眞理が含まれ居る。自分で居る自分は時々次の如き話ををして質問を獎勵して居る。

(2) 「問ふは質し、問はざるはの意味を聽かせる。」
(3) 「知らざるを知つた振しかせる。」
(4) 「不知と云ふ人程恐しき延べをするのは、お金はないし、そは直ぐ知りがつくばかり。」の意味をせる。
(5) 「能く考へて問へ、問ふ分の力あかし、されどざるに勝る。」の意味をせる。

五、窮理的教育の應用
以上の精神應用の範圍は單教科とか、又或特殊的な教科とかにのみ限られるものでなく、教授の全般に應用し要らるべきものであることは、その精神が教育の本義に觸れてから容易に斷定し得られる。各教科に就いての是れが述べは後日に譲ることにする。

六、窮理と創意
創意には客觀的環境に變化して改造して行く方面と、自身の精神上の主觀的方面に入して自己自身の精神内容成明改造して行く方面とがある。換言すれば、創意には知、情、藝術の全部を對象とする。全體に對する心の働きが云ふ事になり、從つて科學的に對する心の働きが云ふ事になり、從つて科學的の所に主命を有するもあつたらうか、余の思考では、前記創意の主觀、客二方面に觸れさせたいと思ふ。

十二月六日。豫定通りミツツビ河口に來た。ニユーオンス市は此の河口から百上航した處に位して居る。其の河には三つの這入りである。

サントス港 神田榮太郎
無比
Caixa Postal, 282 SANTOS

『相互需給組合』(三)
通天老農
舊自給自足は個人的である。
『自ら』と云ふ字が一家族に止まつて居るが、私は此の考案に於て、『自ら』の字の範囲を擴げて、『自ら』自身が自ら供給し自ら需用する、自ら產出し自ら消費するのである。即ち團體自身といふ事にする。
新らしき自給自足は、幾十個又は数百個幾千個の『自ら』を集めて、一つの大きな『自ら』にする協同的自給自足である。
如何に勤勉な人でも、如何に器用な人でも、吾人の必要物又は不要事を、悉く自ら產出し、自ら辨理することは不可能である。全く不可能でなくとも、人は却つて損なことになるものも不適あり、何でも自己一家だけでは却つて損なことになるものも不適あり、何でも自己一家だけには長所もあり事情に適切がない。餘り時間や労力を多く費さぬで、自家の用に足りるならば、個人的自給自足も結構だが、迂遠な勞費の多いものまで、何かも自ら作つて居ては大社會より買ふよりも損になることである。是に於てか、どうしても協同といふ考にならねばならぬことになつて来る。
全體今の大社會なるものも、極めて大ざつぱに觀察すれば、協同分業であり、相互扶助であり、長短相補であり、有無相通り、適材適所であるが、餘りに形體の大きいのと、組織的に此處にも此處にも出來て、前來述べ來つたやうな弊害を醸生するのであるから、大社會のやうな龐大なものでもなく、又孤立しない個人のやうな微力のものでない所の、約束の堅い協同團體に於て、孤立の不便を除き、扶助、有無相通、適材適所、長着なく、氣安く使用し消費し得存じます。(萬國)

短相補等の協同分業的作用を充てて直に之を用ゐる程、無駄な越旨である。

のであるからである。

其團體の人数が餘り少くては今まで收めやうといふのが此考案中間手數のかからぬものはない

のであるからである。

その趣旨である。

今の個人的のと多く違はぬけれど、少くも數十家族又は數百家族が團結して、相互に需用供給を交換し、長所に隨ひ、事に鑑み、協調的に、分業をなし、生産者より直接消費者に送るの組織を以て、中間者の利益壟斷を避けるならば、費用の低廉を來し、生活内容の豊富を計り得ることになるに相違ない。

もつと詳しく述べるならば此團體に屬する人々は、其人々の長所に従ひ、又趣味に従ひ、廉を來し、生活内容の豊富を計り得ることになるに相違ない。

お勧めします。(高岡)

問。小生ジン麻病にて困り居り候間。摘要事數年前妊娠中左眼の病み其れよりさ思われます。日によく視力が衰へて来ると共に瞳孔がだんく小さくなつてきました。そして大した痛みは無く下側の奥に痒みを覺えました

直接診て貰ひ養生されることを

答。腎臓炎と云つても色々種類があり一定の療法がある譯ぢ

候。(ドラテンセ織 S.)

問。小生ジン麻病にて困り居り候間。摘要事數年前妊娠中左眼の病み其れよりさ思われます。日によく視力が衰へて来ると共に瞳孔がだんく小さくなつてきました。そして大した痛みは無く下側の奥に痒みを覺えました

直接診て貰ひ養生されることを

答。腎臓炎と云つても色々種類があり一定の療法がある譯ぢ

ペアグイ植民地とは

健康地 教育 機關の整備

（セツテバラス）植民地（満員）の總稱

照會 — G. SHIRATORI
Registers Via Santos

M. HARADA
ENGENHEIRO
Rua Santa Thereza, 2
6 andar sala 14
Telephone Central, 3434

建築、設計、製圖、土地測量、道路
設計等の御用命に應じます

大石内藏之助 牛井桃水

第二百五回

『ナニ小野寺氏の御子息か、十爾々で、家老典膳は斯々と、申つて御懇意申す。ム、左様で御座つたか、小野寺氏の子息とあればゆるりと御逗留下されう』
『養父御存じと申す事では、よい以て駆入りた。』
『さかく心に掛る九郎は、御内分になし下されう』
『幸右衛門は額を撫でる。』
『事、身共は今より登城致して、一刻も早く赦免の手續き、取計らうで御座らう。足下は心置きなく、足踏のばして休息あれ』
松平圖書は、直様登城の上、他藩の士に對し、一旦仰出されました事、御遠背遊ばさるに於ては、此の上もない君の御恥辱、速かに百姓九郎作娘小夜に眼をつかはしまするやう、我君より典膳へ、きつと仰付られませう』
『大いに力の士には、何か相當の褒美を取らせ、典膳が事は機會を見て、申諭すが好いではないか』
『如何なる御恩賞下されませうや』
任侠の心より、千大ヶ嶽に立向ひ、天晴れ勝ちを得ました次第とも、決してお受けは致しませう。

主君豈前守に謂して、小野寺に及んだ上、辛に立の次第を、逐一演説右衛門申立の上、幸右衛門は御座らうで御座らう。足下は心置きなく、足踏のばして休息あれ』
松平圖書は、直様登城の上、他藩の士に對し、一旦仰出されました事、御遠背遊ばさるに於ては、此の上もない君の御恥辱、速かに百姓九郎作娘小夜に眼をつかはしまするやう、我君より典膳へ、きつと仰付られませう』
『大いに力の士には、何か相當の褒美を取らせ、典膳が事は機會を見て、申諭すが好いではないか』
『如何なる御恩賞下されませうや』
任侠の心より、千大ヶ嶽に立向ひ、天晴れ勝ちを得ました次第とも、決してお受けは致しませう。



TUDO!

眼鏡、寫眞機、
望遠鏡類一切
指定通り御注文に
應じます

Casa Fotoptica

Rua São Bento, 55
Caixa Postal, 2030
S. Paulo

値段が安く品物の
堅牢をお望みの方
は是非上記の弊店
へお立寄りを願ひ
ます

Dr. S. TAKAOKA
MEDICO E OPERADOR
Rua Tagundes, 8-S. Paulo

診察午後三時より

トドク高岡專太郎

トドク高岡專太郎